

## わがまちを守る消防団



都市災害の多様化や、首都直下地震等の大規模災害が危惧される中で、区では約440人の区民が「まちを災害から守る」という使命感を持ち、消防団員として活躍しています。

今号では、最も身近な防災組織「消防団」の活動を紹介します。  
問合せ 防災課 ☎内線418

### 消防団の活動

自営業・会社員・学生・主婦等さまざまな方が、災害発生時に消防署と協力して、消火・救護等の活動を行います。

#### 平常時

有事に備えてさまざまな訓練や講習会・広報活動等を行っています。



資機材の取り扱い訓練



お祭り等の安全確保・警戒



地域の方への防災指導

#### 災害時

消防署と連携した消火活動、住民の救助・援護活動、現場での広報、鎮火後の警戒活動等を行います。

また、大規模災害発生時には地域のリーダーとして活動します。



### 尾久消防団・栗山副団長が藍綬褒章を受章



左から栗山副団長、西川区長

11月3日、永年にわたる献身的な消防団活動を通じて、消防の発展に大きく寄与したとして、尾久消防団・栗山日出夫副団長が藍綬褒章を受章しました。

12月12日、西川区長を訪問し、受章を報告しました。

### 消防団始式

期日 平成29年1月15日(日)

◆ 荒川消防団始式

時間 午前10時30分～正午

会場 サンパール荒川大ホール

◆ 尾久消防団始式

時間 午後2時～3時30分

会場 ムーブ町屋ムーブホール

#### 団員からのメッセージ



荒川消防団第8分団  
大澤慎也さん

30年以内に首都直下地震が70%の確率で起きることを知り、「ふるさとを守りたい」と思い入団しました。専門知識・資格は必要なく、入団後に取得できる資格も多々あります。私は学業とアルバイト・就職活動しながら活動し、経験を生かして東京消防庁への入庁が決まりました。「備えあれば憂いなし」と言われるように、準備し未然に防ぐことが災害への最大の対応策だと思います。ぜひ、力を合わせて荒川区を守っていきましょう。



尾久消防団第2分団  
塚原小百合さん

航空業界で人命を守る仕事に就きたいと思っていたとき、消防団員募集のポスターが目に入り、「これだ」と思い入団しました。学業や就職活動と両立しながら、できる範囲で活動に参加し、航空業界に就職が決まりました。専門知識なく始めましたが皆さん優しく教えてくれ、さまざまな職業の方がいて楽しいです。ぜひ一緒に自分たちのまちを自分たちの力で守りましょう！特に若い力が必要です。私も地域に貢献できるよう、さらに技術を磨きます。

### 消防団への入団をお待ちしています

- 対象 区内在住・在勤・在学で、18歳以上の健康な方
- 報酬 年間一定額(災害時・訓練出動時に手当あり) ※公務災害補償あり
- 問合せ ▶ 荒川消防団について…荒川消防署 ☎(3806)0119  
▶ 尾久消防団について…尾久消防署 ☎(3800)0119

